

研究課題：探究能力を育む主体的・協働的な小学校理科探究学習プログラムにおける教授方略の開発

研究課題/領域番号：20K03261

研究種目：基盤研究(C)

研究代表者：京都文教大学・こども教育学部・准教授 大前 暁政

(概要)

本研究では、申請者が開発した小学校理科における「主体的・協働的な探究学習プログラム」の実施に必要な、教師のための教授方略を開発することを目的とする。近年、科学的な探究能力や態度の育成が重視され、有効な方法として探究学習が注目されているが、理科における探究学習は、主に中学校と高等学校で行われており、基礎基本の習得に力を注ぐ小学校段階では、自律的な探究学習はほとんど行われておらず、教授方略に関する知見は少ない。

本研究では、小学校理科において主体的・協働的な探究学習を実現するため、「探究能力育成のための教授方略」、「探究活動を支援するための教授方略」、「探究プロセスを展開するための教授方略」の三つの教授方略を解明・開発し、一連のシステムとして構築する。本研究を行うことで、小学校における質の高い理科学習の保障と、科学的な探究能力の向上、中学校以降の理科探究学習への連結と推進、教師教育の充実・発展が期待される。